

# 網走養護学校だより



平成26年度  
第4号  
(通巻169号)  
9月19日発行  
発行責任者  
校長:安戸 岳夫  
Tel:0152-48-2137

## 中学部2・3年生



中学部2・3年生は7月17日より1泊2日の日程で北見市内を中心に宿泊研修に行ってきました。

特に印象的だったのが、北網圏北見文化センター内の特設展示「天空のキャンバス」にて、プラネタリウムに流れる幻想的な星々の映像に心を奪われる生徒たちの姿でした。

その他にも、自分の好きなキャラクターのパンを作ったり、ホテルでくつろいだり、道の駅でソフトクリームを食べたり、生徒たちそれぞれが楽しむことができました。

思い出に残る楽しい旅ができました。

(文責:西山)

## 宿泊研修に行きました 高等部1年生

8月27日から29日の2泊3日で、高等部1年生の12名が北見方面へ宿泊研修に行ってきました。初日は、八方台森林公園に行き、野外炊飯をして焼きそばや焼き鳥を食べました。2日目の午前中は、北網圏北見文化センターに行き、プラネタリウムを見たり、地震・台風体験や様々な展示物を見学したりして、とても楽しく過ごしました。午後は、自主研修を行い、A組と訪問学級は買い物学習、B組は消防署での体験学習、C組はパン作りの体験をしてきました。普段できない有意義な体験ができました。最終日は、山の水族館で魚を見学し、果夢林の館で木工制作を行いました。友情を深め、充実した3日間を過ごすことができました。

(文責:佐藤雄一)



# 夏のセミナーが行われました



1日を楽しく過ごしました。

今年の夏のセミナーは7月最終日の31日に、本校を会場に行われました。当日は、およそ30名ほどの障がいのあるお子さんの保護者や、お子さん本人と兄弟姉妹が参加しました。今年の研修テーマは「思春期をむかえた兄弟姉妹の支援について～家族の役割～」ということで、北海道教育大学附属小中学校の本間尚史教諭（障がい者きょうだいの会札幌代表）を講師に全体研修と分科会研修を行いました。また、保護者の研修中は、子どもたち企画として用意したプールでの水遊びや模擬店の「夏まつり」で、障がい児本人や兄弟姉妹たちが夏休みの

（文責：西川）

# 同窓会が行われました

第27回同窓会が8月17日に網走養護学校の食堂で行われました。久しぶりに会う友だちや先生たちと心を通わせるひと時。ビンゴゲームをしたり、校歌を歌ったりと、和やかな時間が流れました。昼食には、カレーライスとスープ、牛乳にデザートと「懐かしい給食（風）」メニューが登場。思い出を語り合いながら食べる給食（風）の昼食に、みんなの感じる「懐かしさ」がより増したように感じました。楽しいときはあっという間に過ぎ、閉会の時間に。みんなが「また来年も来るね～！」「また来年会おうね！」と言葉を交わし合う姿に、同窓会の良さを改めて感じました。（文責：黒川）



# 楽しかった！日/ハ交流



9月5日、日本ハムファイターズのベースボールアカデミー講師と野球交流をしました。それぞれの学部や学級で「誰が来るの？」「何をするの？」などを学び、期待を膨らませて当日を迎えた児童生徒も多かったと思います。手作りの旗を持ったり、「Tシャツやグッズを身に付けたりしてお出迎え。模範実技では、球の勢いや響き渡る音に釘付けでした。「上手！」と言葉を交わしたり、「イエーイ」と手を合わせた



（文責：千葉）

## <編集後記>

元気いっぱいスタートした2学期。長い5か月の間には様々な行事が盛りだくさんです！児童生徒の成長や輝きを、ひとつでも多くお届けしたいと思いますので、今学期の学校だよりもよろしく願いたします。

（文責：小林）